

トノサマガエル 県内北上

年 組 名前

① 次の漢字の読み仮名を書きましよう。

元々トウキョウダルマガエルの生息域だった長野市で、トノサマガエルが確認されました。トノサマガエルがどうやって生息地を北上させ、その結果何が懸念されるのか、記事から読み取りましよう。

跳躍

（

）

（

）

ぶむ

危

模様

（

）

（

）

懸念

② 次の言葉の意味を調べましよう。

せめぎ合う

拍車を掛ける

③ 信州大学術研究院理学系の東城幸治教授らが懸念しているのは、どんなことですか。リード（第一段落）の言葉を使って書きましよう。

④ トノサマガエルが、トウキョウダルマガエルよりも「身体能力が優れる」というのは、どんなことから言えるのですか。

⑤ 東城教授は、純系のトウキョウダルマガエルが少なくなることについて、どう考えていますか。

中信から犀川下る？ 信大研究室調査

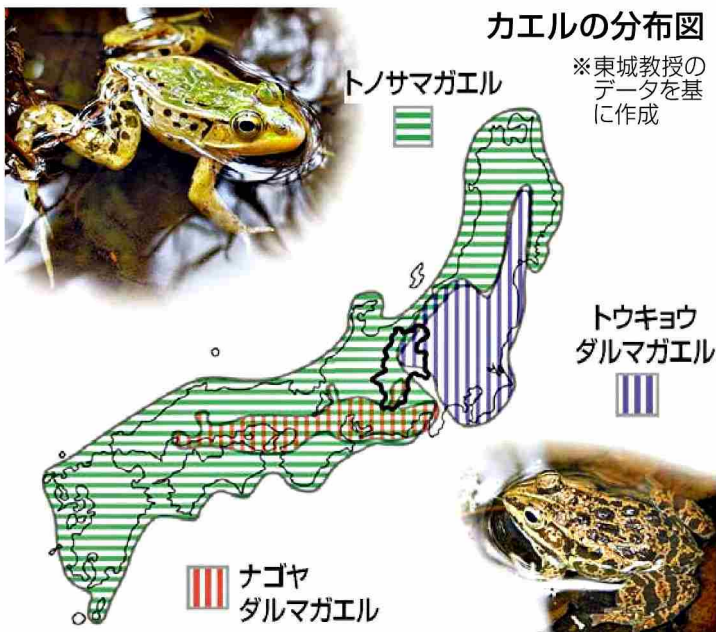
トノサマガエル 県内北上 長野で確認

全国的には日本海側や西日本など、県内では中南信が中心で、長野市は生息域ではないとされてきたトノサマガエルが同市信州新町と大岡で確認されたことが11日、信州大学術研究院理学系の東城幸治教授50歳進化生物学Ⅱの研究室による調査で分かった。元々トウキョウダルマガエルの生息域だが、同属で身体能力が優れるトノサマガエルが中信地方から犀川を下って北上し、せめぎ合いながら分布を広げているとみられる。両種とも数を減らして絶滅が危ぶまれており、種間交雑が進めば希少な純系のトウキョウダルマガエルが姿を消す懸念もある。

トノサマガエルとトウキョウダルマガエルは共にアカガエル科でよく似ているが、後ろ脚の長さや背中の模様が異なる。トノサマガエルは大型で、跳躍力も強い。トノサマガエルは西日本から北へ入り込む一方、長野盆地を含まない東北信はトウキョウダルマガエルが中心に分布している。県内は中南信にトノサマガエルが中心に分布している。トノサマガエルは西日本から北へ入り込む一方、長野盆地を含まない東北信はトウキョウダルマガエルが中心に分布している。

種間の交雑進む懸念も

カエルの分布図



マのみ生息しているとされてきた。研究室は2010年、両種が生息する松本盆地でトウキョウダルマガエルとトノサマガエルの交雑を確認し、トウキョウダルマガエルが姿を消す恐れを指摘。10年たった昨夏の再調査で純系の

トノサマガエルとトウキョウダルマガエルの形成過程で、東日本にトウキョウダルマガエルが、西日本にトノサマガエルが渡って来たと考えられていたカエルから、1941(昭和16)年にダルマガエルが区別されるようになった。専門家以外に違いが認識されないほどよく似ており、長野地方気象台(長野市)が昨年までの「生物季節観測」で春の訪れの目安とした「トノサマガエルの初見」も、実際はトウキョウダルマガエルを誤って見たとみられている。トウキョウダルマガエルは「絶滅危惧Ⅱ類」、トノサマガエルも「準絶滅危惧」に指定された。

トウキョウダルマガエルが残っていると確かめた。昨夏は長野市でも新たに調査。信州新町で10匹採取したうちの4匹、大岡で採取した3匹のうち2匹は、遺伝子解析の結果、トノサマガエルだった。トウキョウダルマガエルは、トノサマガエル由来の遺伝子を持つっており、純系のトウキョウダルマガエルは1匹も見つからなかった。東城教授は「トノサマガエルは既に長野盆地に入り、千曲川をさかのぼって上田盆地に入り込んでいる可能性もある」と推測する。カエルは田んぼなどに生息し、卵を産む。東城教授は近年は農地集約化などで水が張られる場所や時期が限られ、交雑が進みやすい環境に拍車を掛けているとみている。

トノサマガエル 県内北上

解答例

年 組 名前

元々トウキョウダルマガエルの生息域だった長野市で、トノサマガエルが確認されました。トノサマガエルがどうやって生息地を北上させ、その結果何が懸念されるのか、記事から読み取りましょう。

① 次の漢字の読み仮名を書きましよう。

（ ちようやく ） （ あや ） （ ぶむ ）

跳躍 危

（ もよう ） （ けねん ）

模様 懸念

② 次の言葉の意味を調べましよう。

せめぎ合う

【例】互いに負けまいと争うこと

拍車を掛ける

【例】その物事の進みを一気に速めること

③ 信州大学術研究院理学系の東城幸治教授らが懸念しているのは、どんなことですか。リード（第一段落）の言葉を使って書きましよう。

【解答】 【例】トノサマガエルとトウキョウダルマガエルとも

数を減らして絶滅が危ぶまれており、種間交雑も進めば希少な純系のトウキョウダルマガエルが姿を消すかもしれないこと

④ トノサマガエルが、トウキョウダルマガエルよりも「身体能力が優れる」というのは、どんなことから言えるのですか。

【解答】 大型で、跳躍力も強いこと

⑤ 東城教授は、純系のトウキョウダルマガエルが少なくなることについて、どう考えていますか。

【解答】 カエルは田んぼなどに生息して卵を産む。近年は農地集約化などで水が張られる場所や時期が限られ、交雑が進みやすい環境に拍車を掛けている